

【総務関係】

1 企画総務局

項 目	内 容
1 市政の広報について 【広報課】	1 見直しの方向 (1) テレビ広報番組放送においては、他の広報媒体と比べ、伝えられる情報量が少ないことから、費用対効果の観点から番組の再編や番組数の見直しを検討してはどうか。 (2) 若い世代へ市政情報を効果的に発信するために、若い世代の大半が利用しているSNSを積極的に活用した情報発信を検討してはどうか。 2 事務・事業の概要 (1) テレビ広報番組は、現在、以下の三つのコンセプトに分けて3番組を放送している。(各番組3分15秒で放送) ① 市政情報番組「週刊ひろしまマスター」 (広島テレビ 毎週火曜日21:55～) 市の施策や事業などを紹介 ② 生活情報番組「ひろしま日常劇場 ご老公様 出番ですよ」 (中国放送 毎週日曜日21:54～) 正しいゴミの出し方や悪徳商法の対応方法などを紹介 ③ ひろしま魅力発信番組「野々村真の広島！魅力発見」 (中国放送 毎週土曜日21:54～) 広島広域都市圏の魅力などを紹介 (2) SNSによる情報発信は、市公式フェイスブック及びツイッターにより、イベント情報や観光情報など広島の魅力向上に関する情報、就業体験事業など市政に関する情報等を発信している。 3 見直しの理由 テレビ広報番組3番組のうち、「①市政情報番組」と「②生活情報番組」は、市の施策紹介として内容が重複する部分もあることから、この2番組を「市政・生活情報番組」に統合して1番組に再編する。 また、テレビ広報番組の再編により生み出される余剰経費の一部を活用して、若い世代に本市の情報に興味を持ってもらうための入口として、同世代での利用率が高く、他都市でも成功事例がある、写真・動画をメインとした「インスタグラム」を新たに導入することとする。 4 平成30年度当初予算額 8,840万4千円(テレビ広報番組3番組) 5 見直し効果額 平成31年度 △2,321万7千円(見込額) (テレビ広報番組の番組数の減: △2,944万1千円 SNSによる情報発信の強化: 622万4千円)